

- 問1 選挙制度に関する統計において、ある政党が獲得した「得票率」と、実際に獲得した「議席数」の割合を比較したとき、両者がより一致しやすく、死票を減らす効果が高い制度の説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
- 候補者個人への得票のみで合否を決定する大選挙区制
 - 一つの選挙区から一人の当選者を選ぶ小選挙区制
 - 特定の身分や地位を持つ者のみが投票できる制限選挙
 - 各政党の得票数に応じて議席を配分する比例代表制
- 問2 1958年から2012年までの国政選挙の結果をまとめた資料によると、1993年以降の日本では、政権を構成する政党の数が2党から7党となるなど、一つの政党が単独で政権を担わない時期が続いています。この状況において、政権を組織し維持している側の政党を総称して何と呼びますか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）
- 与党
 - 圧力団体
 - 野党
 - 独占政党
- 問3 比例代表選挙において、定数が4議席であり、3つの政党（X党、Y党、Z党）の得票数がそれぞれ「X党：1260票」「Y党：1020票」「Z党：720票」であったとします。ドント方式を用いて議席を配分した場合、各党の獲得議席数の組み合わせとして正しいものを、計算結果に基づいて選びなさい。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
- X党：1議席、Y党：1議席、Z党：2議席
 - X党：3議席、Y党：1議席、Z党：0議席
 - X党：2議席、Y党：2議席、Z党：0議席
 - X党：2議席、Y党：1議席、Z党：1議席
- 問4 選挙において、投票を行う権利を持つ「有権者」全体のうち、実際に投票所へ足を運び投票を行った人の割合を何といいますか。（2025年 秋田県公立入試 類似）
- 得票率
 - 有効投票数
 - 支持率
 - 投票率
- 問5 インターネット投票の導入を検討する際、通信を利用する民間企業が抱える運用上の課題と同様に、解決すべき重要な問題が指摘されています。導入に向けた大きな課題となっているものはどれですか。（2021年 長野県公立入試 類似）
- 一度に大量のアクセスが集中することで、投票結果の集計に数週間以上の時間がかかること。
 - 投票用紙の印刷や配送にかかる物理的な手間が、現在の選挙よりも増大すること。
 - インターネット環境を持たない高齢者のために、すべての家庭に専用端末を配布する義務が生じること。
 - サイバー攻撃によるデータの改ざんを防ぐセキュリティ対策や、厳格な本人確認の信頼性確保。
- 問6 日本の議院内閣制において、政党と内閣の関係について説明したものと最も適切なものを次の中から選んでください。（2016年 千葉県公立入試 類似）
- 内閣を組織せず、政府の政策を監視・批判する側の政党を与党という。
 - 裁判所と協力して司法権を行使し、法の番人として活動する政党を与党という。
 - 国会で多数派を形成し、内閣を組織して政権を担う政党を与党という。
 - 内閣から独立して法律を執行し、行政の実務を直接担当する政党を野党という。
- 問7 日本の選挙において、多数代表制である小選挙区制だけでなく、比例代表制を組み合わせる導入している主な目的として、最も適切な理由を説明したものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
- 選挙にかかる費用を削減し、特定の政党が有利にならないように公平性を保つため。
 - 死票を減らし、得票率をできるだけ正確に議席数へ反映させることで、少数派の意見を政治に反映させるため。
 - 二大政党制を促進し、政権交代が起こりやすい安定した政治状況を作り出すため。
 - 選挙区ごとの議員1人あたりの有権者数の格差（一票の格差）を完全に解消するため。
- 問8 ある政党が選挙に向けた政権公約（マニフェスト）を掲げています。その公約の項目において、国民生活への積極的な介入や公共サービスの提供を重視する「大きな政府」の考え方に合致する具体的な政策はどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- 行政運営のコストを抑えるため、国家公務員の定員を大幅に削減する。
 - 自由な経済活動を妨げないよう、企業の活動に対する国の監視や介入を減らす。
 - 大学の授業料を無償化するなど、教育に対する公的な支出を増やす。
 - 国が運営している事業を民営化し、民間の創意工夫を活用して効率化を図る。
- 問9 2015年に公職選挙法が改正され、日本の選挙制度における「選挙権」を持つ年齢が変更されました。現在の制度において、衆議院議員総選挙などで投票することができる年齢の基準として正しいものを選びなさい。（2018年 大分県公立入試 類似）
- 満20歳以上
 - 満25歳以上
 - 満16歳以上
 - 満18歳以上
- 問10 ある選挙において、有権者数が約150万人で定数が2人の選挙区Bと、有権者数が約65万人で定数が2人の選挙区Cがある場合を想定します。これら2つの選挙区における「1票の重み」の関係について説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2020年 熊本県公立入試 類似）
- 1票の価値は定数を有権者数で割った値に比例するため、この場合は選挙区Bの方が重い。
 - 有権者数が少ない選挙区Cの方が、1票が当選に及ぼす影響が大きく、1票の価値が重い。
 - どちらの選挙区も定数が2人で共通しているため、1票の価値は等しい。
 - 有権者数が多い選挙区Bの方が、代表する人数が多いため、1票の価値が重い。
- 問11 民主政治において、国民の「意見」を「政治」に正しく「反映」させるためには、多くの有権者が選挙に参加することが重要です。もし特定の世代で「投票の棄権」が目立つようになった場合、どのような問題が生じると考えられますか。（2016年 岡山県公立入試 類似）
- 選挙にかかる費用が削減され、その分が教育や福祉の予算に回されるため、生活が豊かになる。
 - 代表者の数が自動的に削減されるため、議会での話し合いが効率化し、法律が早く成立する。
 - 立候補者の数が増加し、より多様な政党の中から自分に合った代表者を選ぶようになる。
 - 棄権した世代の要望が軽視され、投票率の高い世代に向けた政策が優先されやすくなる。
- 問12 衆議院と参議院の選挙制度を比較したとき、参議院議員選挙の比例代表制のみに見られる特徴を説明したものを選びなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）
- 有権者が個人名を書いて投票した場合、その票は候補者個人への得票になると同時に政党への得票にもなる。
 - 人口に比例して配分された議席を、各都道府県の代表として選出する性質が強い。
 - 解散がなく任期が満了するごとに、全議員の半数を一斉に選び直す。
 - 小選挙区制と同時に実施され、同じ候補者が両方に立候補する「重複立候補」が認められている。
- 問13 参議院議員選挙における一票の格差を是正するため、2016年の選挙からは新しい区割りの仕組みが導入されました。たとえば、かつては都道府県ごとに1つの選挙区が割り当てられていた鳥取県と島根県、徳島県と高知県において、隣り合う2つの県を統合して1つの選挙区とする措置がとられました。この取り組みを何と呼びますか。（2026年 群馬県公立入試 類似）
- 比例代表制
 - 小選挙区制
 - 重複立候補
 - 合区